

**伊賀市スポーツ施設再編・整備計画**  
**(伊賀市スポーツ施設ストック適正化計画)**  
**(中間案)**

2021（令和3）年1月  
伊賀市



# 目 次

## 第1章 計画の概要

- 1 計画策定の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 計画の位置づけと対象施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 3 計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

## 第2章 スポーツ施設をとりまく現状と課題

- 1 人口推移と人口構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 2 多様なスポーツニーズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 3 スポーツ施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
  - (1) スポーツ施設の状況と管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
  - (2) スポーツ施設の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
  - (3) スポーツ施設利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
  - (4) 近隣市におけるスポーツ施設設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
- 4 スポーツ施設の評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
  - (1) 施設の評価（1次評価）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
  - (2) 一次評価結果の取りまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
- 5 スポーツ施設再編・整備にあたっての課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
  - (1) 大会が開催できる施設の不足・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
  - (2) 老朽化した施設の存在・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
  - (3) 施設の質機能の向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
  - (4) 複数の類似施設・零細施設への対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
  - (5) 多目的利用の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
  - (6) 利用者サービスの充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
  - (7) 厳しい財政状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
  - (8) 現在までの公共施設最適化計画による効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29

## 第3章 施設再編・整備の基本方針

- 1 施設再編・整備の基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
- 2 基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
  - (1) 市民が利用しやすい施設・設備の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
  - (2) 老朽化施設の見直し・修繕・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
  - (3) 大会を想定した施設の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
  - (4) 新たな施設の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
- 3 施設再編・整備方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
  - (1) 用途別の方向性（スポーツ施設の環境評価と2次評価）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
  - (2) 個別施設の方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
- 4 計画の推進にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52

- (1) 計画の進行管理及び推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
- (2) 「生涯スポーツ都市宣言」に対応した施策の展開・・・・・・・・・・ 52
- (3) 公民連携の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52

資 料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53

# 第1章 計画の概要

## 1 計画策定の目的

少子高齢化の進行、子どもたちの運動機会の減少による体力・運動機能の低下をはじめ、増加する高齢者世代の健康志向、ライフスタイルの多様化など、社会環境が変化する中で生涯を通じたスポーツニーズが高まっています。

伊賀市では2017（平成29）年3月に「伊賀市生涯スポーツ都市宣言」を行い、心と体の健康を育むとともに、人と人の交流を深め、明るく活力に満ちた生きがいのある生活を送るため一人ひとりが生涯にわたりスポーツに親しみ、健康で明るいまちづくりを推進しています。

また、2021（令和3）年に開催される「三重とこわか国体」では、伊賀市でハンドボール（少年女子）、軟式野球（成年男子）、サッカー（女子）、クレー射撃（成年）、剣道（全種別）などの競技が行われ、その国体の気運の高まりを契機とし、今後のスポーツ振興を図るための施設整備や施策を整えていく必要があります。

一方、これらを支える施設環境について見てみると、2004（平成16）年11月に1市3町2村が合併し、各市町村が所有していた公共施設がほぼそのまま引き継がれ、（注1） スポーツ施設においても多くの類似施設を有することになりました。

現在、伊賀市のスポーツ施設は33施設あり、そのうち設置30年以上の施設が約6割弱を占め、さらに今後10年間で新たに6施設が設置後30年を迎え老朽化した施設がさらに増加することから、日常の維持管理費用や改修費等の増大が避けられない厳しい状況です。

国においても、「インフラ長寿命化基本計画」に基づき道路や公共施設など中長期にわたる効率的な維持管理による財政負担の平準化を目指す方向性が示され、スポーツ施設においてもその個別方針として「（注2） スポーツ施設のストック適正化ガイドライン（以下「ガイドライン」という。）」が示されています。

伊賀市においても、市民の多様なスポーツニーズにも配慮しつつ、2015（平成27）年3月に策定された伊賀市公共施設最適化計画の方針を踏まえ、安全性や老朽化などの施設躯体の状況をはじめ、機能性や経済性といった既存施設の現状・課題などについて把握を行うとともに、誰もが気軽かつ快適に利用できる施設を中長期にわたり効率的に維持・整備するため、施設立地状況やスポーツニーズ調査結果も参考に、伊賀市スポーツ施設再編・整備計画（伊賀市スポーツ施設ストック適正化計画）を策定します。

（注1） スポーツ施設とは、「伊賀市体育施設条例（平成16年 条例第254号）」に定める施設をいう。

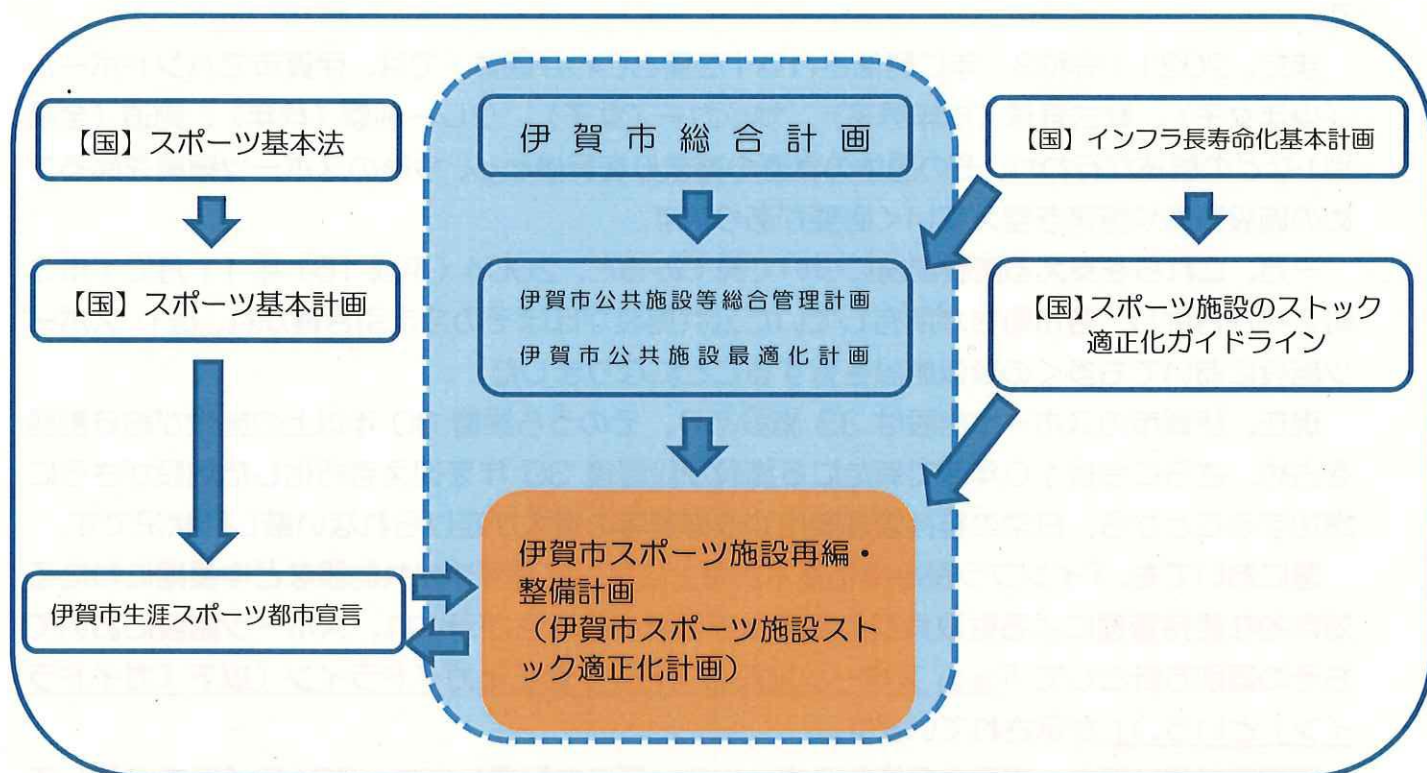
（注2） スポーツ施設のストック適正化ガイドラインとは、「インフラ長寿命化基本計画（平成25年 関係省庁連絡会議）」に基づき、スポーツ庁が作成したスポーツ施設の長寿命化など施設整備の指針となるもの

## 2 計画の位置づけと対象施設

本計画は、伊賀市生涯スポーツ都市宣言の実現に向け、「伊賀市公共施設最適化計画」や、**国のガイドライン**を踏まえながら持続可能なスポーツ施設の運営を図るため、今後の伊賀市が管理・運営するスポーツ施設の再編と整備の指針となるものです。

なお、スポーツ施設の再編・整備にあたっては、市立小・中学校の体育館などの施設（以下『学校体育施設』という。）、「ゆめドームうえの」等の県営施設、民間施設のスポーツジムやプール等の設置状況にも注視しながら実施することとします。

【各計画との関係図】



## 3 計画の期間

本計画の期間は、2021（令和3）年度から2030（令和12）年度までの10年間とし、実施予定時期を前期・後期の各5年間とします。

ただし、社会情勢の変化や財政状況に応じて、変更が必要になったときは、その都度見直すこととします。

**計画期間 2021（令和3）年度から2030（令和12）年度**

## 第2章 スポーツ施設をとりまく現状と課題

### 1 人口推移と人口構成

国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の地域別将来推計人口（2018年3月推計）」によると、本市の人口は、減少傾向にあり、2015（平成27）年から2045（令和27）年までの30年間に於いて、38,304人（42.3%）が減少し、約52,000人余りになると見込まれています。

年齢構成別の人口割合の推移をみると、年少人口割合と生産年齢人口割合がともに減少する中で、老年人口割合は増加で推移することから、伊賀市においても人口に占める老年人口は（注3）超高齢社会を歩む状況となっています。



<出典：国立社会保障・人口問題研究所による平成30（2018）年3月時点推計>

（注3） 超高齢社会とは、65歳以上人口の割合が21%超（WHO（世界保健機関）と国連の定義による。）  
参考：「高齢化社会」・・・65歳以上人口の割合が7%超、  
「高齢社会」・・・65歳以上人口の割合が14%超

## 2 多様なスポーツニーズ

---

近年の少子高齢化による人口減少により、今後スポーツ実施人口が減少していくことが予想される一方、健康志向の高まりや従来の種目にとらわれないオリンピックでの新しい競技種目が追加されてくること、サッカーや野球など団体で行う種目以外にも、ウォーキングやジョギング、トレイルランニングなど個人で行う種目などへの多様なニーズがあります。

このため、従前の施設を活用したスポーツから、施設が無くても身近な環境を活用したスポーツや、ボッチャなど障がいがあっても参加できるパラスポーツ、あるいはキンボールなど新たなルールやスタイルで行うニュースポーツやレクリエーション競技への関心も高まってきています。

また、スポーツ実施環境としての施設だけでなく、全市民がより高い技術を間近で見ることができる「見るスポーツ」の振興を図るための施設環境整備が必要です。

一方、2020年から世界的流行が始まった新型コロナウイルス感染症は、日本においても感染が広まり、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会をはじめ各種スポーツイベントの延期や中止、スポーツ施設の利用中止など大きな影響をもたらしています。今後も感染防止を図りながらスポーツの実施に向け「新しい生活様式」の考え方を取り入れたスポーツ実施環境を整備していくことが求められています。



### 3 スポーツ施設の状況

#### (1) スポーツ施設の状況と管理

伊賀市内のスポーツ施設は 33 施設が設置され、その施設種別では、競技場 1 施設、野球場 1 施設、体育館 6 施設、多目的グラウンド 10 施設、テニスコート 6 施設、ゲートボール場 3 施設、水泳プール 2 施設、武道場 1 施設、弓道場 1 施設、艇庫 2 施設となっています。

清掃、簡易修繕等の維持管理、及び利用受付や許可・料金収納については、29 施設を指定管理者に委託し、4 施設は、市直営で管理を行っています。

#### ア 伊賀市スポーツ施設一覧

施設種別	施設番号	設置地区	施設名	整備年	施設規模・設備概要 ○は、単一競技利用の場合における取得可能な目安	駐車台数	・利用者の概要 ・運営形態（指定管理、市直営管理）
競技場 (1)	1	上野	上野運動公園競技場	(1975) 1998 大規模改修	面積 13,740 m <sup>2</sup> ・トラック⇒クレイ系舗装 (専用 400m×8レーン) ・フィールド⇒天然芝 (大人サッカーコート1面)	120	サッカー「FCくノ三重」や大会による利用 (指定管理)
野球場 (1)	2	上野	上野運動公園野球場	(1963) 1997 大規模改修	面積 13,000 m <sup>2</sup> 両翼 104m 中央 125m 外野天然芝、照明設備有	70	少年・一般者の大会 (指定管理)
体育館 (6)	3	上野	伊賀市民体育館	(2000) 2017	競技フロア面積 1,415 m <sup>2</sup> (9人制バレーボールコート2面)	47	一般利用が多い (指定管理)
	4	阿山	阿山 B&G 海洋センター体育館	1989	競技フロア面積 726 m <sup>2</sup> (6人制バレーボールコート2面)	200 ◆	一般利用が多い (指定管理)
	5	大山田	大山田 B&G 海洋センター体育館	1988	競技フロア面積 726 m <sup>2</sup> (6人制バレーボールコート2面)	150 ◆	一般利用が多い 地域小中学校利用 (指定管理)
	6	大山田	大山田東体育館	1994	競技フロア面積 923 m <sup>2</sup> (6人制バレーボールコート2面)	17 ◆	地域利用が多い (指定管理)
	7	青山	青山児童屋内運動場	1982	競技フロア面積 572 m <sup>2</sup> (6人制バレーボールコート2面)	20 ◆	地域利用が多い (市直営管理)
	8	青山	青山高尾体育館	1988	競技フロア面積 741 m <sup>2</sup> (6人制バレーボールコート2面)	20 ◆	地域利用が多い (市直営管理)
多目的 グラウンド (10)	9	上野	ゆめが丘多目的広場	2000	面積 12,354 m <sup>2</sup> 天然芝、仮設照明設備有 (大人サッカーコート1面)	97	少年サッカーの利用が多い (指定管理)
	10	上野	しらすぎ運動公園屋内 多目的グラウンド	2014	面積 4,540 m <sup>2</sup> クレイ系舗装 (ゲートボールコート9面) 屋内施設で照明設備有	240 ◆	グラウンドゴルフ、ゲートボールの利用が多い (指定管理)
	11	島ヶ原	島ヶ原運動広場	2007	面積 8,530 m <sup>2</sup> 両翼 85m クレイ系舗装 (子供サッカーコート1面)	30	少年野球の練習での利用が多い (指定管理)
	12	伊賀	いがまちスポーツセンターグラウンド	1992	面積 21,600 m <sup>2</sup> クレイ系舗装 照明設備有 (400m×8レーントラック、 大人サッカーコート2面、ソフト ボールコート2面)、	250 ◆	少年サッカー利用が多い。総合型スポーツクラブの活動拠点。高校のクラブ活動での利用がある (指定管理)

	13	阿山	阿山第1運動公園 グラウンド	1983	面積 15,400 m <sup>2</sup> クレイ系舗装 照明設備有 (子供サッカーコート2面)	200 ◆	少年野球、サッカーの 利用が多い (指定管理)
	14	阿山	阿山第2運動公園 グラウンド	1988	面積 15,000 m <sup>2</sup> 天然芝、 (大人サッカーコート1面)	200 ◆	少年サッカーの利用 が多い (指定管理)
	15	大山田	大山田東グラウンド	—	面積 5,960 m <sup>2</sup> クレイ系舗装 照明設備有 (子供サッカーコート1面)	17 ◆	地域利用が多い (指定管理)
	16	青山	青山グラウンド	1997	面積 19,567 m <sup>2</sup> クレイ系舗装 照明設備有 (400m×6レーントラック、 大人サッカー1面、ソフトボール 2面、野球1面)、	115	少年野球、サッカーの 利用が多い。高校クラ ブでの利用 (指定管理)
	17	青山	青山高尾グラウンド	—	面積約 6,000 m <sup>2</sup> クレイ系舗装 照明設備有 (子供サッカーコート1面)	20 ◆	地域利用が多い (市直営管理)
	18	青山	青山矢持グラウンド	—	面積約 6,000 m <sup>2</sup> クレイ系舗装 照明設備有 (子供サッカーコート1面)	20 ◆	地域利用が多い (市直営管理)
テニス コート (6)	19	上野	上野運動公園 テニスコート	1980	コート6面、(人工芝6面) 照明設備	16	一般利用が多い (指定管理)
	20	上野	上野緑ヶ丘 テニスコート	1956	クレイコート3面	0	一般利用、中学校クラ ブでの利用 (指定管理)
	21	上野	ゆめが丘テニスコー ト	1997	人工芝コート4面 照明設備有	60	一般利用が多い (指定管理)
	22	伊賀	いがまちスポーツセ ンターテニスコート	1992	人工芝コート2面、ハードコート 3面、照明設備有	250 ◆	一般利用が多い (指定管理)
	23	阿山	阿山第1運動公園 テニスコート	1983	人工芝コート2面 照明設備有	200 ◆	一般利用が多い (指定管理)
	24	青山	青山テニスコート	—	ハードコート3面	50	ほぼ利用が無い (指定管理)
ゲート ボール 場 (3)	25	上野	しらさぎ運動公園 ゲートボール場	2014	コート2面	240 ◆	ほぼ利用が無い (指定管理)
	26	伊賀	いがまちスポーツセ ンターゲートボール 場	1992	コート2面	250 ◆	ほぼ利用が無い (指定管理)
	27	阿山	阿山第1運動公園 ゲートボール場	1996	コート2面 屋内施設で照明設備有	200 ◆	一般利用が多い (指定管理)
プール (2)	28	阿山	阿山 B&G 海洋センタープール	1989	一般用 25m 6コース 幼児用 10m×6m	200 ◆	夏季のみ一般開放 (指定管理)
	29	大山田	大山田 B&G 海洋センタープール	1988	一般用 25m 6コース 幼児用 10m×6m	150 ◆	夏季のみ一般開放 (指定管理)
武道場 (1)	30	上野	伊賀上野武道館	1983	フロア面積 1,472 m <sup>2</sup> (柔道場2面、剣道場1面)	50	一般利用が多い。新体 操教室などの武道以 外での利用もある (指定管理)
弓道場 (1)	31	上野	伊賀市民弓道場	(1973) 2017 大規模改修	9人立ち	33	競技団体での利用が 多い (指定管理)
艇庫 (2)	32	阿山	阿山 B&G 海洋センター艇庫	1989	倉庫 190 m <sup>2</sup>	30	主に夏季の一般利用 (指定管理)
	33	大山田	大山田 B&G 海洋センター艇庫	1988	倉庫 190 m <sup>2</sup>	30	主に夏季の一般利用 (指定管理)

※築年欄の( )は、初期の建設年を表し、下段は機能保全等を目的に大規模改修を行った年を表している。

※駐車台数欄の◆は、同一敷地にある他施設との共同利用台数である。なお区画線等が無い場合でも、現地

の状況からの概ねの駐車可能台数。

イ 施設ごとの実施可能な主な種目

地 区	施 設 番 号	施設名	施設			陸上競技	バレーボール	バドミントン	バスケットボール	卓球	野球	サッカー	フットサル	ソフトボール	テニス	水泳	グラウンドゴルフ	ゲートボール	その他	その他の種目名	
			屋内施設	屋外施設	照明(屋外)																
上野	1	上野運動公園競技場		●		●						●					●	●			
	2	上野運動公園野球場		●	●						●		●				●				
	3	伊賀市民体育館	●				●	●	●	●			●		●						
	9	ゆめが丘多目的広場		●	●							●						●			
	10	しらさぎ運動公園 屋内多目的グラウンド	●												●			●	●		
	19	上野運動公園テニスコート		●	●										●						
	20	上野緑ヶ丘テニスコート		●											●						
	21	ゆめが丘テニスコート		●	●										●						
	25	しらさぎ運動公園 ゲートボール場		●															●		
	30	伊賀上野武道館	●																●		柔道 剣道
	31	伊賀市民弓道場	●																●		弓道
島ヶ原	11	島ヶ原運動広場		●							●	●	●				●				
伊賀	12	いがまちスポーツセンター グラウンド		●	●	●					●	●	●				●				
	22	いがまちスポーツセンター テニスコート		●	●									●							
	26	いがまちスポーツセンター ゲートボール場		●														●			
阿山	4	阿山B&G 海洋センター体育館	●				●	●	●			●							●	ニュー スポーツ	
	13	阿山第1運動公園グラウンド		●	●						●	●	●				●	●			
	14	阿山第2運動公園グラウンド		●								●									
	27	阿山第1運動公園 ゲートボール場	●												●			●			
	23	阿山第1運動公園 テニスコート		●	●										●						
	28	阿山B&G 海洋センタープール	●													●					
	32	阿山B&G 海洋センター艇庫	●															●		カヌー	

大山田	5	大山田 B&G 海洋センター体育館	●				●	●	●				●					●	ニュー スポーツ	
	6	大山田東体育館	●				●		●				●							
	15	大山田東グラウンド		●	●							●	●							
	29	大山田 B&G 海洋センタープール	●															●		
	33	大山田 B&G 海洋センター艇庫	●																●	カヌー
青 山	7	青山児童屋内運動場	●				●		●											
	8	青山高尾体育館	●				●		●											
	16	青山グラウンド		●	●	●						●	●					●	●	
	17	青山高尾グラウンド		●	●														●	●
	18	青山矢持グラウンド		●	●														●	●
	24	青山テニスコート		●														●		

※ ●印が無い場合でも、競技に必要な道具があれば実施可能な種目もある。



### (3) スポーツ施設の利用状況

スポーツ施設全体で見ると、総利用者数は減少傾向にあります。

2019（令和元）年度では、年間 10,000 人以上の利用がある施設は 9 施設、5,000 人以上 10,000 人未満が 8 施設、1,000 人以上 5,000 人未満が 5 施設、1,000 人未満が 11 施設となっています。

次に、同じ施設種別のグループで比較した場合、利用者数に大きな差が見られ、比較的規模が大きな施設ほど利用者数が多くなる傾向がみられます。

施設種別	施設番号	設置地区	施設名	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)
競技場 (1)	1	上野	上野運動公園競技場	20,376	22,864	19,661	24,936	16,761
野球場 (1)	2	上野	上野運動公園野球場	11,095	10,657	10,067	10,029	8,793
体育館 (6)	3	上野	伊賀市民体育館	24,813	23,252	23,270	25,831	23,112
	4	阿山	阿山 B&G 海洋センター体育館	21,325	21,280	21,477	18,926	20,790
	5	大山田	大山田 B&G 海洋センター体育館	12,505	12,848	14,084	17,084	14,468
	6	大山田	大山田東体育館	1,472	1,482	1,191	1,769	1,228
	7	青山	青山児童屋内運動場	1,080	1,688	988	566	629
	8	青山	青山高尾体育館	722	281	266	688	724
多目的 グラウンド (10)	9	上野	ゆめが丘多目的広場	14,020	17,173	12,283	9,837	8,826
	10	上野	しらさぎ運動公園 屋内多目的グラウンド	22,691	16,607	19,076	21,040	19,191
	11	島ヶ原	島ヶ原運動広場	6,039	5,831	5,261	6,142	6,551
	12	伊賀	いがまちスポーツセン ターグラウンド	19,924	18,047	18,048	17,218	14,269
	13	阿山	阿山第 1 運動公園 グラウンド	23,796	50,955	49,996	44,222	44,004
	14	阿山	阿山第 2 運動公園 グラウンド	7,697	8,179	7,871	13,945	12,419
	15	大山田	大山田東グラウンド	1,027	730	382	627	417
	16	青山	青山グラウンド	13,872	13,834	12,108	12,027	9,787
	17	青山	青山高尾グラウンド	711	713	524	522	475
	18	青山	青山矢持グラウンド	1,163	1,131	571	1,271	741
テニス コート (6)	19	上野	上野運動公園 テニスコート	10,167	8,850	8,111	7,750	8,520
	20	上野	上野緑ヶ丘 テニスコート	13,587	10,950	11,358	9,257	9,730
	21	上野	ゆめが丘テニスコート	8,355	7,493	5,952	4,974	5,212
	22	伊賀	いがまちスポーツセン ターテニスコート	1,337	1,178	878	742	828

	23	阿山	阿山第1運動公園 テニスコート	2,346	1,526	1,606	1,485	1,354
	24	青山	青山テニスコート	236	275	225	210	169
ゲート ボール 場 (3)	25	上野	しらさぎ運動公園 ゲートボール場	—	0	0	25	6
	26	伊賀	いがまちスポーツセン ターゲートボール場	705	339	160	0	20
	27	阿山	阿山第1運動公園 ゲートボール場	55,602	57,913	60,112	55,113	51,875
プール (2)	28	阿山	阿山B&G 海洋センタープール	2,843	3,016	2,365	2,614	3,097
	29	大山田	大山田B&G 海洋センタープール	4,527	4,411	4,474	4,437	2,717
武道場 (1)	30	上野	伊賀上野武道館	8,104	7,710	8,381	7,058	8,267
弓道場 (1)	31	上野	伊賀市民弓道場	3,677	2,091	4,115	2,899	2,288
艇庫 (2)	32	阿山	阿山B&G 海洋センター艇庫	129	128	145	87	71
	33	大山田	大山田B&G 海洋センター艇庫	50	92	111	195	0
合 計				315,993	333,524	325,117	323,526	297,339

<参考>市立学校体育施設の利用状況

市内にある小・中学校の学校体育施設は、市民のスポーツ活動の場などとして広く開放しています。

2019（令和元）年度の利用状況は、グラウンド利用が約56,000人、体育館利用が約136,000人となっており、両施設を合わせ約192,000人が利用しています。

直近の利用者数をみると、利用者数は減少傾向にあります。

学校名	H29年度（2017）				H30年度（2018）				R1年度（2019）			
	グラウンド		体育館		グラウンド		体育館		グラウンド		体育館	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
上野東	328	14,550	570	15,423	324	13,350	601	17,696	299	12,430	581	16,760
上野西	50	2,200	472	7,504	21	905	410	7,139	23	422	277	5,494
久米	76	1,164	143	2,248	163	4,097	94	1,319	59	1,060	194	3,068
長田	198	3,311	145	2,591	149	2,318	158	2,378	141	1,883	126	1,704
新居	49	747	218	3,287	41	423	214	3,078	0	0	121	2,434
府中	93	2,873	124	2,040	110	3,034	97	1,749	71	2,095	84	1,175
中瀬	67	1,641	288	4,305	29	1,560	285	3,883	16	241	289	3,987
友生	254	10,920	380	9,046	270	12,160	330	5,039	195	11,450	248	3,967
依那古	145	3,949	182	2,083	156	5,019	149	1,738	114	3,706	111	1,696
神戸	149	2,215	88	821	91	1,445	149	1,460	134	2,183	182	1,871
成和東	190	3,765	78	1,022	195	4,078	84	1,319	171	3,495	158	2,413
成和西	117	2,093	185	3,179	128	2,056	161	3,265	127	2,067	201	4,026
三訪	61	626	104	1,370	44	678	86	1,104	23	305	62	801
柘植	12	220	104	1,924	12	237	70	1,506	2	89	51	922
西柘植	107	3,210	126	1,760	110	3,260	125	2,397	87	2,610	101	1,947
壬生野	29	581	153	2,309	5	53	71	1,196	20	286	73	1,174
玉滝	46	1,748	47	1,501	44	1,194	42	1,512	48	1,407	24	765
阿山	78	2,964	300	10,271	83	2,490	264	6,886	90	2,700	320	7,296
大山田	8	224	270	5,782	0	0	280	4,996	0	0	254	4,357
青山	81	3,150	562	12,346	73	2,210	583	12,873	83	1,972	487	11,412
小学校 合計	2,138	62,151	4,539	90,812	2,048	60,657	4,253	82,533	1,703	50,401	3,944	77,269
崇広	123	2,545	325	5,230	1	30	459	8,919	42	1,338	312	8,317
緑ヶ丘	0	0	403	7,526	0	0	439	8,715	0	0	426	10,007
城東	0	0	658	17,566	4	460	699	17,387	3	240	752	22,149
上野南	2	60	419	6,436	0	0	499	7,859	0	0	438	6,239
柘植	111	2,243	181	2,033	135	3,455	115	1,763	63	2,378	125	2,574
霊峰	0	0	154	2,154	1	15	150	2,764	0	0	205	2,906
島ヶ原	105	2,003	145	1,728	124	2,472	113	1,209	104	1,743	84	913
阿山	1	30	93	1,096	2	100	76	840	0	0	82	980
大山田	81	1,060	39	425	41	614	123	1,352	6	91	160	1,459
青山	0	0	296	5,389	146	2,536	128	1,607	0	0	232	3,376
中学校 合計	423	7,941	2,713	49,583	454	9,682	2,801	52,415	218	5,790	2,816	58,920
小中学校 総合計	2,561	70,092	7,252	140,395	2,502	70,339	7,054	134,948	1,921	56,191	6,760	136,189
	9,813回 210,487人				9,556回 205,287人				8,681回 192,380人			



#### (4) 近隣市におけるスポーツ施設設置状況

隣接市及び県内で市町村合併を行った主な市が設置する施設数は次のとおりです。

施設あたりの人口で比較した場合、当市では2,731人となっており、合併市町村数が多くなるほど施設数が多くなる傾向にあります。

市名 項目	伊賀市	名張市	亀山市	桑名市	伊勢市	いなべ市	志摩市	滋賀県 甲賀市
人口(人) R2.9.1現在	90,149	77,766	49,620	141,701	124,581	43,348	48,631	90,300
市町村 合併有無	有り (6市町村)	無し (-)	有り (1市1町)	有り (1市2町)	有り (1市3町)	有り (4町)	有り (4町)	有り (5町)
サッカー 場・陸上 競技場	1	1		2	1	1		2
野球場	1	1	1	5	2	3	1	4
体育館	6	5	3	2	4	3	9	8
多目的グ ラウンド	10	5	3	5	2	7	7	9
テニス コート (面数)	6 (23)	4 (15)	3 (10)	6 (30)	2 (16)	2 (8)	5 (22)	7 (30)
ゲートボ ール場 (面数)	3 (6)	3 (4)	1 (1)			1 (2)	1 (1)	
プール	2	1	2	2	2	2	3	2
武道関係 施設	2	1		1	1	4	1	3
その他の 施設	2	3	1	4	2	1		
<b>施設合計</b>	<b>33</b>	<b>24</b>	<b>14</b>	<b>27</b>	<b>16</b>	<b>24</b>	<b>27</b>	<b>35</b>
1施設当 たり人口	2,731 人/所	3,240 人/所	3,544 人/所	5,248 人/所	7,786 人/所	1,806 人/所	1,801 人/所	2,580 人/所

※各市のスポーツ（体育）施設や都市公園設置条例等に規定されているもののうち、専ら有償でスポーツ利用に供されている施設数を計上している。なお無償での自由利用による施設は省いているため、条例上の数と合わない場合がある。

※総合運動公園など複数の施設が1箇所に集約設置され、条例等では1施設とされている場合でも、各種目施設別で計上している。

## 4 スポーツ施設の評価（1次評価）

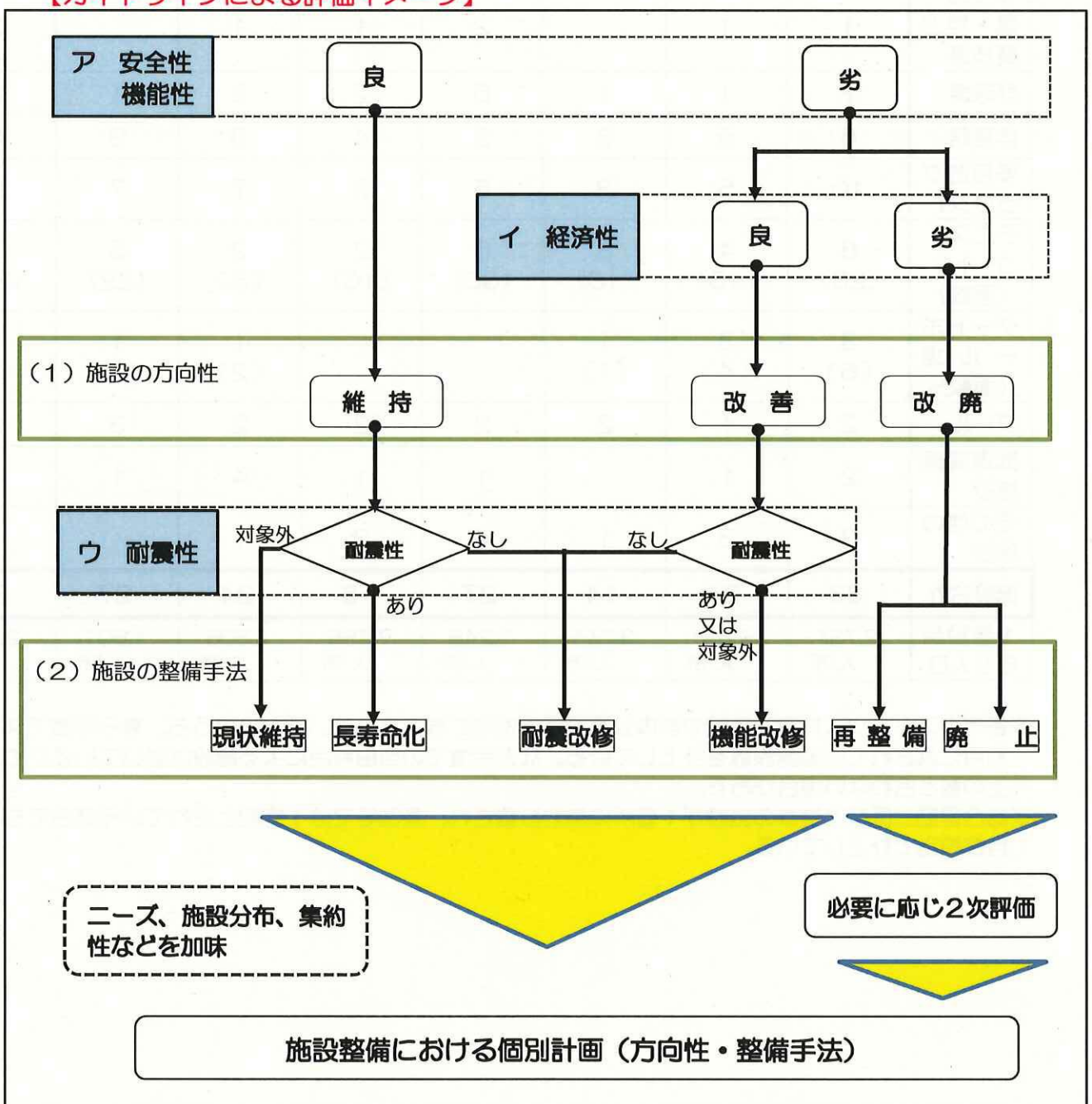
### (1) 施設の評価

各スポーツ施設の現状をガイドラインを活用し、スポーツ施設の安心・安全のために必要となる最小限の基礎情報に基づき、①安全性・機能性、②経済性、③耐震性の3つの側面から評価【1次評価】します。

これにより客観的に今後の施設整備の方向性及び整備手法が示されることとなりますが、さらに当市の実情に応じた配慮（利用ニーズや形態、施設分布、複合状況や集約性）が必要な場合にはこれを加味し、最終的に施設個別の方向性を取りまとめることとします。

また、特に「改廃」となった施設で、さらに特段の配慮をすべき事情がある場合には別途【2次評価】を行うこととします。

#### 【ガイドラインによる評価イメージ】



## 【1次評価】

### ア 安全性・機能性

施設の安全性や機能性、法令適合性、バリアフリーの状況について「A・B・C・D」の4段階による評価を行います。

なお、屋外施設については、「公園施設長寿命化計画策定指針（平成24年国土交通省都市局公園緑地・景観課）」による健全度に関する事項を準用します。

評価項目		A	B	C	D
屋内スポーツ施設の安全性・機能性等	<p>躯体の安全性・外被性能（建築）及び経過年数</p> <p>1. 躯体の劣化の状況（剥離、ひび割れ）、漏水、外壁（剥離、落下）</p> <p>2. 築後の経年数（法定耐用年数）により評価分類</p> <p style="text-align: center;"> <span style="font-size: 2em;">{</span> <span style="margin: 0 5px;">RC : 47年</span>  <span style="margin: 0 5px;">S : 34年</span>  <span style="margin: 0 5px;">木造 : 22年</span> <span style="font-size: 2em;">}</span> </p> <p>◆1. 2で異なる場合は、低い方の評価とする。</p>	<p>1. 全体的に健全である。</p> <p>※緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの</p> <p style="text-align: center;">及び</p> <p>2. 現時点で耐用年数を半分以上残している</p> <p>RC : (建設後 20年未満)</p> <p>S : (建設後 15年未満)</p> <p>木造 : (建設後 10年未満)</p>	<p>1. 全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。</p> <p>※緊急の補修の必要はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの</p> <p style="text-align: center;">及び</p> <p>2. 耐用年数の半分が経過し、10年後には老朽化が進む</p> <p>RC : (建設後 20年～40年)</p> <p>S : (建設後 15年～30年)</p> <p>木造 : (建設後 10年～20年)</p>	<p>1. 全体的に劣化が進行している。</p> <p>※現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修又は更新が必要なもの</p> <p style="text-align: center;">及び</p> <p>2. 耐用年数が近い施設</p> <p>RC : (建設後 40年～47年)</p> <p>S : (建設後 30年～34年)</p> <p>木造 : (建設後 20年～22年)</p>	<p>1. 全体的に顕著な劣化である。</p> <p>※重大な事故につながる恐れがあり、公園施設の利用禁止又は緊急な補修若しくは更新が必要とされるもの</p> <p style="text-align: center;">及び</p> <p>2. 耐用年数を過ぎている。</p>
	<p>室内環境性能（電気・機械）</p> <p>下記の室内環境性能により評価分類</p> <p>1. 室内環境（空調、衛生、音、光）</p> <p>2. 機器類劣化の状況</p> <p>3. 付帯設備（トイレ、シャワー、更衣室等）の整備状況</p> <p>◆1. 2. 3で異なる場合は、低い方の評価とする。</p>	<p>全体的に健全である。</p> <p style="text-align: center;">及び</p> <p>※付帯設備が整備されている</p>	<p>全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。</p> <p style="text-align: center;">及び</p> <p>※トイレのみ整備されている</p>	<p>全体的に劣化が進行している。</p> <p style="text-align: center;">及び</p> <p>※付帯設備がない</p>	<p>全体的に顕著な劣化である。</p> <p style="text-align: center;">及び</p> <p>※付帯設備がない</p>
	<p>法令適合性</p> <p>消防法（消防設備）、電気事業法（自家用電気工作物の定期点検）により評価分類</p>	<p>点検の結果異常なし</p>	<p>点検の結果、不備等があるが対応が実施</p>	<p>異常があるが、対応がされていない</p>	<p>異常があるが、対応がされていない</p>

屋外スポーツ施設の健全度	安全対策・機能性	グラウンド、テニスコート、ゲートボール場等の屋外施設は、表層やフェンス等の経年劣化による老朽化状況を評価分類	全体的に健全である。 ※緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの	全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。 ※緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの	全体的に劣化が進行している。 ※現時点では重大な事故につながるが、利用し続けるためには部分的な補修又は更新が必要なもの	全体的に顕著な劣化である。 ※重大な事故につながる恐れがあり、公園施設の利用禁止又は緊急な補修若しくは更新が必要とされるもの
	その他(屋内・屋外)	バリアフリー状況 段差への対応状況及び多目的トイレの整備状況から評価分類 ※複合施設の場合、同一施設内に設置されている場合を含む	対応(設置)済み  ○スロープ設置等差への対応 ○多目的トイレ	多目的トイレ及びスロープのない段差の状況  ○多目的トイレ ×段差への対応 または ×多目的トイレ ○段差への対応	多目的トイレやスロープが無く、段差がある  ×多目的トイレ ×段差への対応  または、設備があっても機能していない	

【各施設における安全機能性(健全性)、法令適合性、バリアフリー性評価結果】

施設番号	設置地区	施設名称	機能	屋内 屋外	施設の安全性・機能性等			屋外 屋外	その他 バリアフリー
					安全性	機能性	法令適合		
1	上野	上野運動公園競技場	グラウンド	屋外	—	—	—	B	A
2	上野	上野運動公園野球場	グラウンド	屋外	—	—	—	B	B
3	上野	伊賀市民体育館	体育館	屋内	B	B	B	—	C
4	阿山	阿山 B&G 海洋センター体育館	体育館	屋内	B	B	A	—	A
5	大山田	大山田 B&G 海洋センター体育館	体育館	屋内	B	B	A	—	A
6	大山田	大山田東体育館	体育館	屋内	C	C	B	—	A
7	青山	青山児童屋内運動場	体育館	屋内	C	C	B	—	C
8	青山	青山高尾体育館	体育館	屋内	C	C	B	—	C
9	上野	ゆめが丘多目的広場	グラウンド	屋外	—	—	—	B	A
10	上野	しらすぎ運動公園屋内多目的グラウンド	グラウンド	屋内	A	A	A	—	A
11	島ヶ原	島ヶ原運動広場	グラウンド	屋外	—	—	—	B	A
12	伊賀	いがまちスポーツセンターグラウンド	グラウンド	屋外	—	—	—	B	A
13	阿山	阿山第1運動公園グラウンド	グラウンド	屋外	—	—	—	B	B
14	阿山	阿山第2運動公園グラウンド	グラウンド	屋外	—	—	—	B	B
15	大山田	大山田東グラウンド	グラウンド	屋外	—	—	—	B	C

16	青山	青山グラウンド	グラウンド	屋外	—	—	—	B	A
17	青山	青山高尾グラウンド	グラウンド	屋外	—	—	—	B	C
18	青山	青山矢持グラウンド	グラウンド	屋外	—	—	—	B	C
19	上野	上野運動公園 テニスコート	テニスコート	屋外	—	—	—	B	C
20	上野	上野緑ヶ丘テニスコート	テニスコート	屋外	—	—	—	B	C
21	上野	ゆめが丘テニスコート	テニスコート	屋外	—	—	—	B	B
22	伊賀	いがまちスポーツセンタ ーテニスコート	テニスコート	屋外	—	—	—	C	A
23	阿山	阿山第1運動公園テニス コート	テニスコート	屋外	—	—	—	B	A
24	青山	青山テニスコート	テニスコート	屋外	—	—	—	C	C
25	上野	しらさぎ運動公園ゲート ボール場	ゲートボール場	屋外	—	—	—	B	A
26	伊賀	いがまちスポーツセンタ ーゲートボール場	ゲートボール場	屋外	—	—	—	B	A
27	阿山	阿山第1運動公園ゲート ボール場	ゲートボール場	屋内	A	B	A	—	A
28	阿山	阿山 B&G 海洋センター プール	プール	屋内	B	B	B	—	A
29	大山田	大山田 B&G 海洋センタ ープール	プール	屋内	B	B	B	—	A
30	上野	伊賀上野武道館	武道館	屋内	C	B	B	—	B
31	上野	伊賀市民弓道場	弓道場	屋内	C	C	B	—	C
32	阿山	阿山 B&G 海洋センター 艇庫	艇庫	屋内	C	B	B	—	B
33	大山田	大山田 B&G 海洋センタ ー艇庫	艇庫	屋内	C	B	B	—	B

各スポーツ施設の状況について検証したところ、次のような傾向が見られました。

●屋内スポーツ施設の躯体安全性・機能性

躯体安全性で見た場合、施設運営に深刻な影響を与える不健全性は見られませんが、経年劣化による小規模な劣化が進んできています。さらに法定耐用年数が経過し、評価が低くなる傾向にあります。

一方、機能性で見た場合、設置年が古いこともありシャワー室や更衣室など諸室の充足は進んでおらず、快適な利用に課題があると思われます。

●屋外スポーツ施設の健全性

施設運営に深刻な影響を与える大規模な不健全性は見られないものの、経年劣化による小規模な劣化が進んでいます。

●その他（バリアフリー状況）

設置が比較的新しい施設においては対応がなされていますが、規模の小さい施設や設置が古い施設においては評価が低い傾向にあります。

## イ 経済性評価

経済性については、各施設における利用状況（稼働率と1日当たりの利用者数）、維持管理費用（施設のトータルコスト）を基に（注4）偏差値へ変換し、「A・B・C・D」の4段階による評価を行います。

なお、ガイドラインにおいては、「安全性・機能性」評価において「劣」であった施設についてのみ経済性評価の対象とするものですが、本市においては「良」であった施設についても、現況を明らかにするため参考として掲載することとします。

### （ア）稼働率と1日当たりの利用者数

評価項目		A	B	C	D
利用状況評価	1. 稼働率 年間運営日数に対する実際の稼働日数（R1年度）の割合により評価分類	1. 稼働率が8割を超える施設  又は	1. 稼働率が5割以上8割以下の施設  又は	1. 稼働率が3割以上5割以下の施設  又は	1. 稼働率が3割未満の施設  又は
	2. 1日当たりの利用者数 1日当たりの利用者数（R1年度）により評価分類  ◆1. 2で異なる場合は、低い方の評価とする。	2. 1日当たりの利用者数が種別ごとの比較で偏差値 60 超	2. 1日当たりの利用者数が種別ごとの比較で偏差値 40 以上 60 以下	2. 1日当たりの利用者数が種別ごとの比較で偏差値 40 未満	2. 1日当たりの利用者数が種別ごとの比較で偏差値 30 未満

（注4）偏差値とは、同類施設の平均値を偏差値 50 とし、これよりどの程度離れているのか、その施設における同類施設内での位置を示している。一般的には数値が高くなるにつれ優れ、劣っていれば低い数値となる。（なお、以下の「（イ）コスト状況評価」においては、逆に低コストである方が優位である）

### 【施設の利用状況評価結果表】 ※2019（令和元）年度利用人数

競技場	稼働日数（日）	稼働率（%）	稼働率評価	利用者人数（人）	稼働1日当たり利用者人数	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値評価	利用状況等の総合評価
1 上野運動公園競技場	114	31.2	C	16,761	147.0	—	—	C

野球場	稼働日数（日）	稼働率（%）	稼働率評価	利用者人数（人）	稼働1日当たり利用者人数	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値評価	利用状況等の総合評価
2 上野運動公園野球場	142	38.9	C	8,793	61.9	—	—	C

体育館	稼働日数（日）	稼働率（%）	稼働率評価	利用者人数（人）	稼働1日当たり利用者人数	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値評価	利用状況等の総合評価
3 伊賀市民体育館	345	94.5	A	23,112	67.0	58.7	B	B

4	阿山 B&G 海洋センター体育館	282	77.3	B	20,790	73.7	62.1	A	B
5	大山田 B&G 海洋センター体育館	344	94.2	A	14,468	42.1	46.1	B	B
6	大山田東体育館	137	37.5	C	1,679	12.3	31.0	C	C
7	青山児童屋内運動場	12	3.3	D	629	52.4	51.3	B	D
8	青山高尾体育館	14	3.8	D	724	51.7	50.9	B	D

多目的グラウンド		稼働日数(日)	稼働率(%)	稼働率評価	利用者人数(人)	稼働1日当たり利用者人数	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値評価	利用状況等の総合評価
9	ゆめが丘多目的広場	77	21.1	D	8,826	114.6	51.3	B	D
10	しらさぎ運動公園 屋内多目的グラウンド	270	74.0	B	19,191	71.1	47.0	B	B
11	島ヶ原運動広場	123	33.7	C	6,551	53.3	45.2	B	C
12	いがまちスポーツセンターグラウンド	180	49.3	C	14,269	79.3	47.8	B	C
13	阿山第1運動公園グラウンド	124	34.0	C	44,004	354.9	74.8	A	C
14	阿山第2運動公園グラウンド	56	15.3	D	12,419	221.8	61.7	A	D
15	大山田東グラウンド	56	15.3	D	654	11.7	41.2	B	D
16	青山グラウンド	147	40.3	C	9,787	66.6	46.5	B	C
17	青山高尾グラウンド	18	4.9	D	475	26.4	42.6	B	D
18	青山加持グラウンド	39	10.7	D	741	19.0	41.9	B	D

テニスコート		稼働日数(日)	稼働率(%)	稼働率評価	利用者人数(人)	稼働1日当たり利用者人数	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値評価	利用状況等の総合評価
19	上野運動公園 テニスコート	313	85.8	A	8,520	27.2	55.7	B	B
20	上野緑ヶ丘 テニスコート	201	55.1	B	9,730	48.4	69.3	A	B
21	ゆめが丘テニスコート	310	84.9	A	5,212	16.8	49.0	B	B
22	いがまちスポーツセンターテニスコート	114	31.2	C	828	7.3	42.9	B	C
23	阿山第1運動公園 テニスコート	184	50.4	B	1,354	7.4	42.9	B	B
24	青山テニスコート	52	14.2	D	169	3.3	40.3	B	D

ゲートボール場		稼働日数(日)	稼働率(%)	稼働率評価	利用者人数(人)	稼働1日当たり利用者人数	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値	稼働1日当たりの利用者数種別ごとの偏差値評価	利用状況等の総合評価
25	しらさぎ運動公園 ゲートボール場	1	0.3	C	6	6.0	43.3	B	C
26	いがまちスポーツセンターゲートボール場	1	0.0	C	20	20.0	42.6	B	C
27	阿山第1運動公園 ゲートボール場	300	82.2	A	51,875	172.9	61.1	A	A

プール		稼働 日数 (日)	稼働率 (%)	稼働率 評価	利用者人数 (人)	稼働1日当たり 利用者人数	稼働1日当たりの 利用者数種別ごとの 偏差値	稼働1日当たりの 利用者数種別ごとの 偏差値評価	利用状況等 の総合評価
28	阿山B&G 海洋センタープール	43	11.8	D	3,097	72.0	40.0	C	D
29	大山田B&G 海洋センタープール	37	10.1	D	2,717	73.4	60.0	B	D

武道場		稼働 日数 (日)	稼働率 (%)	稼働率 評価	利用者人数 (人)	稼働1日当たり 利用者人数	稼働1日当たりの 利用者数種別ごとの 偏差値	稼働1日当たりの 利用者数種別ごとの 偏差値評価	利用状況等 の総合評価
30	伊賀上野武道館	289	79.2	B	8,267	28.6	—	—	B

弓道場		稼働 日数 (日)	稼働率 (%)	稼働率 評価	利用者人数 (人)	稼働1日当たり 利用者人数	稼働1日当たりの 利用者数種別ごとの 偏差値	稼働1日当たりの 利用者数種別ごとの 偏差値評価	利用状況等 の総合評価
31	伊賀市民弓道場	343	94.0	A	2,288	6.7	—	—	A

艇庫		稼働 日数 (日)	稼働率 (%)	稼働率 評価	利用者人数 (人)	稼働1日当たり 利用者人数	稼働1日当たりの 利用者数種別ごとの 偏差値	稼働1日当たりの 利用者数種別ごとの 偏差値評価	利用状況等 の総合評価
32	阿山B&G 海洋センター艇庫	3	0.8	D	71	23.7	60.0	B	D
33	大山田B&G 海洋センター艇庫	0	0.0	D	0	0.0	40.0	C	D

利用状況を検証したところ概ね次のような傾向が見られました。

### ●稼働率

競技場や野球場、多目的グラウンドなどの屋外施設で、市民アンケート調査結果によるとサッカーなどが実施種目としての回答が多いため、稼働率が高くなると思われましたが、逆に他の施設グループに比較して低い傾向にあります。この要因として降雨や気温など天候による影響に加え、市民アンケート結果による実施場所が小・中学校の施設利用が多いこと、さらに多目的グラウンドが多く配置され利用が分散していることが考えられます。

体育館では、市民アンケート調査結果によるとバレーボールや卓球などの実施種目が多くなっていますが、実施場所が小・中学校の施設利用が多いことにより現状の体育館の利用にあまり結びついていないように考えられます。

またテニスコートでは、特定の施設に利用が集中しています。

プールや艇庫では、開設や利用期間が夏季のみに限定されることから稼働率が低くなっています。

ゲートボール場では、「しらすぎ運動公園ゲートボール場」及び「いがまちスポーツセンターゲートボール場」の利用がほぼ無い一方、天候等に左右されない「阿山第1運動公園ゲートボール場」や、「しらすぎ運動公園屋内多目的グラウンド」の屋内型施設の利用が集中しています。このことから、施設利用には施設までの移動距離が多少遠くなくても天候に左右されず、さらに照明機器が設置されているなど快適な利用環境への二



ズが伺えます。

●1日あたりの利用者数

年間の稼働率が低くても、稼働した日の1日あたりの利用者数で見た場合、特定の日に利用者数が極端に多くなることが分かります。これはイベントや大会の開催によるものと考えられ、この傾向は規模が比較的大きな施設においてみられます。

維持管理費用

評価項目		A	B	C	D
維持管理費用評価	施設のトータルコスト 平成30年度の利用者1人当たりのトータルコストを分類評価 ※トータルコストは、その施設固有の光熱水費や修繕費、草刈りや整地費用等の物件費に加え、人件費とする なお、人件費は、①施設設置状況（単独や複数種目施設を網羅する総合施設かどうか）、②施設専用の管理事務所の有無、③指定管理者における自主事業の有無によっても左右される。 この為、単純に指定管理料をもとに施設規模や配置人員を参考に按分。	利用者1人当たりのコストが種別ごとの比較で 偏差値 45 未満	利用者1人当たりのコストが種別ごとの比較で 偏差値 45～55	利用者1人当たりのコストが種別ごとの比較で 偏差値 55～60	利用者1人当たりのコストが種別ごとの比較で 偏差値 60 超

【施設のコスト状況評価結果表】 ※2019（令和元）年度維持管理経費・利用人数

競技場		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
1	上野運動公園競技場	10,895	16,761	650	-	-

野球場		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
2	上野運動公園野球場	7,108	8,793	808	-	-

体育館		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
3	伊賀市民体育館	7,210	23,112	312	38.4	A
4	阿山 B&G 海洋センター体育館	4,716	14,468	326	39.0	A
5	大山田 B&G 海洋センター体育館	7,474	14,468	517	46.7	B
6	大山田東体育館	1,016	1,679	605	50.3	B
7	青山児童屋内運動場	496	566	876	61.3	D
8	青山高尾体育館	496	522	950	64.3	D

多目的グラウンド		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
9	ゆめが丘多目的広場	3,322	8,826	376	42.9	A
10	しらさぎ運動公園屋内多目的 グラウンド	12,324	19,191	642	52.1	B
11	島ヶ原運動広場	2,508	6,551	383	43.2	A
12	いがまちスポーツセンター グラウンド	6,993	14,269	490	46.9	B
13	阿山第1運動公園グラウンド	2,799	44,004	64	32.1	A
14	阿山第2運動公園グラウンド	4,936	12,419	397	43.7	A
15	大山田東グラウンド	678	654	1,036	65.7	D
16	青山グラウンド	6,970	9,787	712	54.5	B
17	青山高尾グラウンド	496	475	1,044	66.0	D
18	青山矢持グラウンド	496	741	669	53.0	C

テニスコート		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
19	上野運動公園テニスコート	2,669	8,520	313	44.6	A
20	上野緑ヶ丘テニスコート	1,470	9,730	151	44.3	A
21	ゆめが丘テニスコート	2,246	5,212	431	44.8	A
22	いがまちスポーツセンター テニスコート	1,998	828	2,413	48.6	B
23	阿山第1運動公園テニスコート	1,119	1,354	827	45.6	B
24	青山テニスコート	2,476	169	14,649	72.1	D

ゲートボール場		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
25	しらさぎ運動公園ゲートボール場	137	6	22,823	60.0	C
26	いがまちスポーツセンター ゲートボール場	500	20	24,977	61.9	D
27	阿山第1運動公園 ゲートボール場	1,679	51,875	32	40.0	A

プール		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
28	阿山B & G 海洋センタープール	3,301	3,097	1,066	49.9	B
29	大山田B & G 海洋センター プール	5,232	2,717	1,926	50.1	B

武 道 館		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
30	伊賀上野武道館	4,101	8,267	496	—	—

弓 道 場		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
31	伊賀市民弓道場	2,559	2,288	1,118	—	—

艇 庫		維持管理経費 (千円)	利用人数 (人)	一人当たりの 経費 (円)	偏差値	評価
32	阿山B&G 海洋センター艇庫	—	71	—	—	—
33	大山田B&G 海洋センター艇庫	—	0	—	—	—

各スポーツ施設の維持管理費用を検証したところ次のような傾向が見られました。

●維持管理経費

競技場や野球場、テニスコートやプール等においてはグラウンド整地や芝生管理、濾過機の保守に高い専門性を要する施設であることから、維持管理経費が高くなる傾向にあります。また、同じ種類の施設内でも、施設規模や芝生の有無等によっても大きな開きがあります。

●利用人数と一人当たりの経費

極端に利用が少ない施設は、1人当たりの経費が高くなることは勿論ですが、逆に利用人数が多い場合でも、それによるグラウンドや芝生の劣化が進み頻繁な整備を行う必要があること、夜間利用による光熱費の発生等による経費が多くなる傾向があります。

ウ 耐震性

屋内スポーツ施設を耐震設計基準（1981年 昭和56年）により評価します。

- （ア）耐震基準での設計の状況（新基準または旧基準であるか）
- （イ）旧基準である場合は耐震診断実施の有無

（2）1次評価結果の取りまとめ

各施設について、「ア 安全性・機能性」、「イ 経済性」、「ウ 耐震性」の3つの側面から得られた個別評価を基として下記基準により総合評価を行います。

●安全性・機能性・健全性における評価基準

評 価 基 準	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に劣化や不具合等の事象が確認されない。</li> <li>・部分的な劣化や不具合等の事象が確認されるが、緊急性が低い（日常的な保</li> </ul>	⇒良

<ul style="list-style-type: none"> <li>守管理及び経過観察により対応)。</li> <li>法定点検での是正報告がない、又は是正事項が既に改善されている（改善予定も含む。）。</li> <li>スポーツ施設の安全対策がなされている。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>全体的な劣化や不具合等、又は著しい劣化や不具合等の事象が確認され、全面的な補修若しくは改修が必要である。</li> <li>劣化、不具合等の事象により、重大な事故が想定され、施設の利用制限をし、又は緊急に補修若しくは改修が必要である。</li> <li>法定点検での是正報告があり、是正が長期間放置されている、又は重大な事故、施設の利用制限が想定される。</li> <li>重大な事故の恐れがある安全に関する対策が実施されていない。</li> </ul>	⇒劣

### ●経済性における評価基準

評 価 基 準	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>稼働率や稼働1日あたりの利用者数が標準よりも多い。</li> <li>維持管理費用が標準より少ない</li> <li>稼働率や利用率は低いものの、維持管理費用が低く抑えられている。</li> <li>稼働率や利用率は低いものの、他に同種類の施設がなく運用面の見直しの可能性がある。</li> </ul>	⇒良
<ul style="list-style-type: none"> <li>稼働率や稼働1日あたりの利用者数が標準より著しく状況が悪い。</li> <li>維持管理費用が標準より著しく状況が悪い。</li> </ul>	⇒劣

### ●耐震性における評価基準（屋内施設のみ）

評 価 基 準	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>新基準において設計されている</li> <li>旧基準で設計されたが、耐震（大規模）改修が実施されている</li> </ul>	⇒問題なし
<ul style="list-style-type: none"> <li>旧基準で設計され、耐震改修がなされていない。</li> </ul>	⇒問題あり

### 1次評価による施設方向性及び整備手法

これにより導き出された、施設状況で方向性と整備手法について示すこととしますが、その考え方は次のとおりです。

方向性	整備手法	内 容
維 持	現状維持	施設の機能を維持しながら、長期的に使用し続ける。
	長寿命化	計画的に改修等の保全を行い、現在の施設をより長く使用する。
改 善	耐震改修	地震に対する安全性向上を目的に改修する。
	機能改修	経年劣化への対応を目的に改修する。
改 廃	再整備	施設を廃止し、別の敷地に新たに機能集約を含め施設を整備する。または、現地で多用途へ変更を行う。
	廃止	施設を解体、または地域等への移管を行う。

## ガイドラインによる1次評価の結果

施設種別	施設番号	設置地区	施設名	安全性・機能性				他	経済性			施設の方向性(A)	耐震性					整備手法(B)		
				安全性	機能性	法令適合性	屋外スポーツ施設の健全性		バリアフリー	評価	利用状況		維持管理経費	評価	設置年	耐震基準	診断の有無		その他	評価
競技場	1	上野	上野運動公園競技場	—	—	—	B	A	良	C	—	良	維持	(1975) 1998 大規模改修					対象外	現状維持
野球場	2	上野	上野運動公園野球場	—	—	—	B	B	良	C	—	良	維持	(1963) 1997 大規模改修					対象外	現状維持
体育館	3	上野	伊賀市民体育館	B	B	B	—	C	良	B	A	良	維持	(2000) 2017	新				問題なし	長寿命化
	4	阿山	阿山 B&G 海洋センター体育館	B	B	A	—	A	良	B	A	良	維持	1989	新				問題なし	長寿命化
	5	大山田	大山田 B&G 海洋センター体育館	B	B	A	—	A	良	B	B	良	維持	1988	新				問題なし	長寿命化
	6	大山田	大山田東体育館	C	C	B	—	A	劣	C	B	良	改善	1994	新				問題なし	長寿命化
	7	青山	青山児童屋内運動場	C	C	B	—	C	劣	D	D	劣	改廃	1982	新				問題なし	廃止
	8	青山	青山高尾体育館	C	C	B	—	C	劣	D	D	劣	改廃	1988	新				問題なし	廃止
多目的グラウンド	9	上野	ゆめが丘多目的広場	—	—	—	B	A	良	D	A	良	維持	2000					対象外	現状維持
	10	上野	しらすぎ運動公園屋内多目的グラウンド	A	A	A	—	A	良	B	B	良	維持	2014	新				問題なし	長寿命化
	11	島ヶ原	島ヶ原運動広場	—	—	—	B	A	良	C	A	良	維持	2007					対象外	現状維持
	12	伊賀	いがまちスポーツセンターグラウンド	—	—	—	B	A	良	C	B	良	維持	1992					対象外	現状維持
	13	阿山	阿山第1運動公園グラウンド	—	—	—	B	B	良	C	A	良	維持	1983					対象外	現状維持
	14	阿山	阿山第2運動公園グラウンド	—	—	—	B	B	良	D	A	良	維持	1988					対象外	現状維持
	15	大山田	大山田東グラウンド	—	—	—	B	C	良	D	D	劣	維持	—					対象外	現状維持
	16	青山	青山グラウンド	—	—	—	B	A	良	C	B	良	維持	1997					対象外	現状維持
	17	青山	青山高尾グラウンド	—	—	—	B	C	良	D	D	劣	維持	—					対象外	現状維持
	18	青山	青山矢持グラウンド	—	—	—	B	C	良	D	B	劣	維持	—					対象外	現状維持

テニスコート	19	上野	上野運動公園 テニスコート	—	—	—	B	C	良	B	A	良	維持	1980				対象外	現状維持
	20	上野	上野緑ヶ丘 テニスコート	—	—	—	B	C	良	B	A	良	維持	1956				対象外	現状維持
	21	上野	ゆめが丘テニスコート	—	—	—	B	B	良	B	A	良	維持	1997				対象外	現状維持
	22	伊賀	いがまちスポーツセンターテニスコート	—	—	—	C	A	劣	C	B	良	改善	1992				対象外	機能改修
	23	阿山	阿山第1運動公園 テニスコート	—	—	—	B	A	良	B	B	良	維持	1983				対象外	現状維持
	24	青山	青山テニスコート	—	—	—	C	C	劣	D	D	劣	改廃	—				対象外	廃止
ゲートボール	25	上野	しらすぎ運動公園 ゲートボール場	—	—	—	B	A	良	D	C	劣	維持	2014				対象外	現状維持
	26	伊賀	いがまちスポーツセンターゲートボール場	—	—	—	B	A	良	C	D	劣	維持	1992				対象外	現状維持
	27	阿山	阿山第1運動公園 ゲートボール場	A	B	A	—	A	良	A	A	良	維持	1996	新			問題なし	長寿命化
プール	28	阿山	阿山B&G 海洋センタープール	B	B	B	—	A	良	D	B	劣	維持	1989	新			問題なし	長寿命化
	29	大山田	大山田B&G 海洋センタープール	B	B	B	—	A	良	D	B	劣	維持	1988	新			問題なし	長寿命化
武道場	30	上野	伊賀上野武道館	C	B	B	—	B	良	B	—	良	維持	1983	新			問題なし	現状維持
弓道	31	上野	伊賀市民弓道場	C	C	B	—	C	劣	A	—	良	改善	(1973) 2017 大規模改修	旧			問題あり	耐震改修
艇庫	32	阿山	阿山B&G 海洋センター艇庫	C	B	B	—	B	良	D	—	劣	維持	1989	新			問題なし	現状維持
	33	大山田	大山田B&G 海洋センター艇庫	C	B	B	—	B	良	D	—	劣	維持	1988	新			問題なし	現状維持